

学校だより

令和 2年 10月 30日
No. 8 11月号
横浜市立瀬谷第二小学校
校長 渡辺 正規

学校教育目標

友情わく 力わく 希望わく 毎日わくわくする学校

- (友情わく) ○約束を守り、自分や友達を大切にする子を育てます〈徳〉
○共に学び、さまざまな人とつながる子を育てます〈開〉
(力わく) ○命を大切にし、元気な体をつくる子を育てます〈体〉
(希望わく) ○めあてに向かって粘り強く挑戦する子を育てます〈知〉
○仲間のために役に立とうとする子を育てます〈公〉

弾みをつけて

校長 渡辺 正規



秋の深まりを感じる今日この頃、子どもたちは元気に後期のスタートを切ることができました。

先日は、今年度初めての大きな行事である運動会が、皆様のご理解、ご協力のもと開催できましたことに心より感謝申し上げます。地域の皆様には、参観をご遠慮いただいたにもかかわらず、いろいろな場面で温かい言葉をかけていただきました。

当日、子どもたちは練習の成果をいかに発揮し、走り、伸びやかに表現することができました。青空のもと、スローガンの言葉通り「スマイル」が広がるものとなり、うれしく思います。全校児童で喜びを共有し合ったことで、学校生活に弾みが出てきていることを感じます。

ここに至るまでには、子どもたちの思いは様々なものがありました。少しご紹介します。

- ・「今年ではできることはあまり多くないけれど、できるところは精いっぱいやりましょう。」

これは運動会前日、高学年のソーラン節の演技にかける6年生代表児童の言葉です。本当は思いきり出したい声を、全身を目一杯使った演技に代え、見事に思いを表現しました。

演技では、学年ごとのよさを上手に組み合わせれていた低学年、旗の振り方が曲の躍動感とマッチしていて、ビシッと決まっていた中学年も見事なものでした。

- ・「知恵を出すということを学びました。」

これは閉会式での応援団児童です。うちわを叩いての応援が、どうしたら盛り上がるかを団の中で真剣に考えたそうです。その結果、動画を撮って編集し、各学級に伝えに行くという行動をとったということです。交渉したり、許可を取ったりと、主体的な行動ができました。

・低学年の振り返りの文章では、「ときようそうで、お母さん、お父さんに『たくさんうでをふるんだよ』と言われたから、それをいしきして走りました。」というものもありました。徒競走、リレーの得点で勝敗が決まる今大会だからなおさら意欲が高かったのでしょうか。家族で話題にしたり、家に帰ってから練習したりした子もたくさんいたようでした。

これから各学年での行事も続きますが、感染症対策を考えるとともに、振り返りを生かしてよりよいものにしていきます。また、「できるように工夫した」の裏に、我慢が蓄積されていっていないかをよく見ていかねばとも思います。小さな不満や不安を受け止め、一人ひとりを認めていくよう努めてまいります。

引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



10月の行事・学習より



10月9日（金）前期終業式（児童の言葉は要約して掲載しています。ご了承ください）

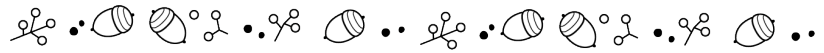
（2年生の言葉）

始めのころはやり方が分からなくて不安でした。半分だけの時は、クラスみんながどんな人なのかと思って、早く会いたかったです。みんなが揃ったら楽しかったです。僕は体育係になりました。体育係の五人で相談して、みんなの足を速くするために「どろけい」をしました。次に、チームワークを作るためにルールを考えました。毎日遊んだら、みんなの足が速くなったと思います。係を頑張っていてよかったです。後期も、給食の苦手なものも頑張っておきます。係と勉強もがんばります。

（4年生の言葉）

私は、「4年生から新しくはじまるクラブ活動や代表委員会をがんばる」というめあてを立てて前期をすごしました。4年生になって、5・6年生と一緒に活動する機会が増えました。いつも、高学年が私たちをリードする姿にとってもあこがれました。私も高学年の仲間入りができるように、今の5・6年生の姿を見習って、あこがれられる姿を見せたいです。さらに身に付けた力を生かして、クラスでもいろいろな活動をリードしていきたいです。

10月12日（月）後期始業式



（6年生の言葉）

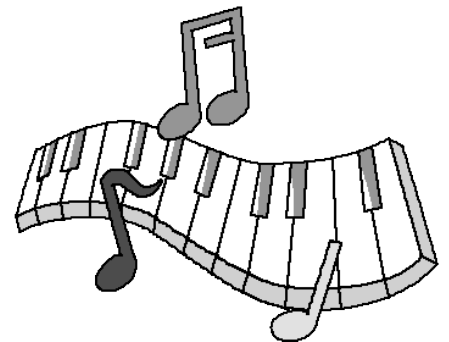
私が後期にがんばりたいことは、自分の中で立てた計画は、必ず実行するということです。口から言葉として出すのは、簡単だけど実行するのは、難しいです。私は、高学年なのにチャレンジしても諦めてしまうことがとても悔しいことに気が付きました。なので残りの後期の日々は、卒業に向けて今できる限りのことをがんばっていこうと思います。

（3年生の言葉）

私の3年生後期のめあては、困っている人を積極的に助けることができる人になることです。私は6月に瀬谷第二小学校に転校してきました。はじめは、友達もいなかったのでもとても緊張しました。けれども、優しくて親切な友達がたくさんいました。「困ったことがあったら何でも言ってね。」と書いてあるお手紙をもらいました。あたたかい気持ちになりました。私は3年生の終わりまでに人のために自分から進んで行動できる人になりたいです。そのために、勇気を出して話しかけたり、思いやりの気持ちをもって人と接していきたいです。

10月2日（金）5年生ふれあいコンサート

今年度初めてとなる校外学習に5年生が行ってきました。公共交通機関でのマナーや、コンサートホールでのルールを意識して学習することができました。オーケストラの生演奏に触れることができ、手拍子をしたり、リズムをとったりしながら最後まで聴きいってました。



10月18日（日）運動会2020「みんなでスマイル心の輪」

10月18日（日）に運動会が開催されました。コロナ禍の中、子ども達は演技や競技のため、たくさんの準備や練習をしてきました。17日が雨天のため延期となりましたが、18日は天候にも恵まれ、それぞれが自分の役割を果たし、たくさんの思い出を作ることができました。

（運動会の感想）

☆1年生

イーブイマーチのダンスをみんなですごくがんばれたので楽しかったです。本番は笑顔で踊れました。50メートル走は1位になれなかったけど、楽しく走れたので嬉しかったです。

☆2年生

ぼくは、鳴子で手と足をのばして踊りました。難しかったけど、がんばりました。一番手と足をのばしたのは、手を少しずつ上から下におろすところです。来年も運動会をがんばりたいです。

☆3年生

4年生の「紅蓮華」の演技を見たとき、できるか不安だったけれど、4年生がやさしく教えてくれたので、できるようになって嬉しかったです。3年生の「勇気100%」の演技と合わせて、3・4年の最高の踊りが仕上がりました。徒競走では、3色対抗なので今までより強い気持ちで走ることができました。

☆4年生

旗ダンスは、3・4年生、みんなで協力してやりきることができて、嬉しかったです！細かいところもよくそろって練習の成果が出ていたと思いました。来年は、あこがれの「ソーラン節」を6年生と協力してがんばりたいです。

☆5年生

今年の運動会で、力がついたなと思ったのは、協力することです。6年生とソーラン節を仕上げていたり、声が出せない分、統一感があるようにきれいにしようと協力したりしました。

☆6年生

今年は最後の運動会だから、すべてのプログラムを全力でやろうと決めていました。ソーラン節では、5年生と力を合わせて取り組み、最高の演技ができたと思います。終わった後の拍手がとても気持ちよかったです。

☆個別級

旗の演技と80m走をしました。「忍たま乱太郎の歌（勇気100%）」と鬼滅の刃の歌（紅蓮華）です。」去年よりカーブをうまく走れました。しかし5位で負けましたが一生懸命走りました。

